



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 株式会社ナカヨ

上場取引所 東

コード番号 6715 URL <http://www.nyc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 佳己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括本部長 (氏名) 加藤 英明

TEL 027-253-1006

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,722	0.2	63		19		8	
2020年3月期第1四半期	3,728	3.6	1		48		24	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 208百万円 ( %) 2020年3月期第1四半期 64百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	1.99	
2020年3月期第1四半期	5.52	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	22,169	17,717	79.9
2020年3月期	22,580	17,731	78.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 17,717百万円 2020年3月期 17,731百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		0.00		50.00	50.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)につきましては、2021年3月期の連結業績予想の策定が完了次第公表いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を现阶段において合理的に算定することが困難であることから未定としております。業績予想の策定が完了次第公表いたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	4,794,963 株	2020年3月期	4,794,963 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	369,312 株	2020年3月期	369,312 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	4,425,651 株	2020年3月期1Q	4,414,276 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としております。業績予想の策定が完了次第公表いたします。なお、詳細につきましては、(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が制限され、消費や生産が急速に縮小する等、日本経済に大きな影響を与えております。また、緊急事態宣言の解除により日本経済が段階的に動き出しつつあるものの、収束時期が見通せないなか、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの関連するICT市場は、第5世代移動通信システム(5G)の関連設備等の増加が期待でき、成長の拡大が見込まれているものの、当社の主力商品であるビジネスホン関連の設備投資においては、リプレイス需要が中心である為、大幅な増加が見込めない状況にあります。一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防する新たなビジネススタイルへの移行に向けてICTへの投資が活性化されることが予想されます。

このような状況下で、当社グループは2018年4月からスタートした「第四次中期経営計画」の最終年度を迎え、『お客様のビジネスの発展をサポートする会社』を目指し、重点課題である「事業規模の拡大」と「経営体質の強化」に取り組んでおります。

「事業規模の拡大」に向けては、更なる成長発展を目指して、音声通信を主とした商品提供と共に、サポートサービスの拡充や、IoT関連の商品開発・機能強化を継続してまいります。教育関係では、教職員向けの業務負荷低減のアプリケーションとして、「アンケートクラウド」を開発しクラウドでのサービス提供を開始しております。

「経営体質の強化」においては、スマート工場化や製造革新活動、管理部門によるRPAツールの導入・運用等により生産性の向上に注力してまいります。

SDGsやESGへの取り組みについても重要な経営課題として認識しており、また、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図るため、2020年6月25日に監査等委員会設置会社に移行しております。今後もSDGsやESGを意識した取り組みを実施し、当社グループの中長期的な成長による持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高3,722百万円(前年同期比0.2%減)になりました。利益面については、開発費の増加等により、営業損失63百万円(前年同四半期は営業損失1百万円)、経常損失19百万円(前年同四半期は経常利益48百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失8百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益24百万円)となりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大による当社の対応としては、対面での営業の他に、お客様向けに新商品紹介の展示会やセミナーをWeb上で行う「NAKAYOウェビナー」を開催することでも営業活動を行っております。また、前連結会計年度においてサプライチェーンの寸断による影響を受けましたが、当第1四半期連結累計期間においては、ほぼ生産への影響は回避されています。但し、同様の事象が再発する可能性も懸念される為、調達先の開拓・選定及び戦略的に部材を確保して取り組んでまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ410百万円減少し、22,169百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ731百万円減少し、14,072百万円となりました。これは主に、仕掛品の増加120百万円、商品及び製品の増加115百万円、流動資産の「その他」に含まれる前払金の増加74百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少667百万円、現金及び預金の減少458百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ321百万円増加し、8,097百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加309百万円があったこと等によるものであります。

#### (負債)

負債は前連結会計年度末に比べ395百万円減少し、4,452百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ458百万円減少し、3,455百万円となりました。これは主に、電子記録債務の減少269百万円、賞与引当金の減少190百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ62百万円増加し、997百万円となりました。これは主に、固定負債の「その他」に含まれる繰延税金負債の増加66百万円があったこと等によるものであります。

#### (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ14百万円減少し、17,717百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加216百万円があったものの、利益剰余金の減少231百万円があったこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的流行が続いており、収束の時期や感染拡大による影響が全く見通せないため、先行きは非常に不透明感の強い状況にあります。そのため、業績予想の合理的な見積もりが非常に困難であり、業績予想を「未定」といたします。業績予想につきましては、算定が完了次第公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,618	6,160
受取手形及び売掛金	5,795	5,127
商品及び製品	743	859
仕掛品	428	548
原材料及び貯蔵品	1,060	1,088
その他	165	294
貸倒引当金	△8	△6
流動資産合計	14,803	14,072
固定資産		
有形固定資産	2,793	2,810
無形固定資産	778	817
投資その他の資産		
投資有価証券	2,376	2,685
その他	1,831	1,787
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	4,203	4,468
固定資産合計	7,776	8,097
資産合計	22,580	22,169
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,158	1,216
電子記録債務	1,494	1,225
未払法人税等	125	21
製品保証引当金	99	93
賞与引当金	276	86
その他	759	812
流動負債合計	3,913	3,455
固定負債		
その他	934	997
固定負債合計	934	997
負債合計	4,848	4,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,535	4,535
利益剰余金	7,742	7,510
自己株式	△390	△390
株主資本合計	16,795	16,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,204
退職給付に係る調整累計額	△51	△51
その他の包括利益累計額合計	936	1,153
純資産合計	17,731	17,717
負債純資産合計	22,580	22,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	3,728	3,722
売上原価	2,997	3,043
売上総利益	731	678
販売費及び一般管理費	732	741
営業損失(△)	△1	△63
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	37	38
その他	15	9
営業外収益合計	52	47
営業外費用		
支払手数料	0	0
投資事業組合運用損	1	3
その他	0	0
営業外費用合計	2	4
経常利益又は経常損失(△)	48	△19
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	48	△19
法人税、住民税及び事業税	1	2
法人税等調整額	22	△12
法人税等合計	24	△10
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	24	△8

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	24	△8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	216
退職給付に係る調整額	△1	0
その他の包括利益合計	△89	217
四半期包括利益	△64	208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64	208



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

当社グループは通信機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。